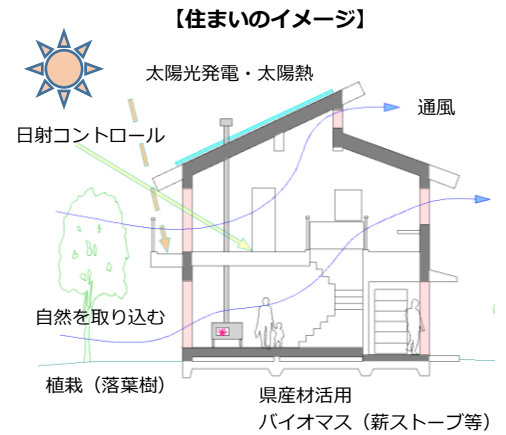


信州・健康エコ住宅（仮称）について（案）

201105 建設部建築住宅課

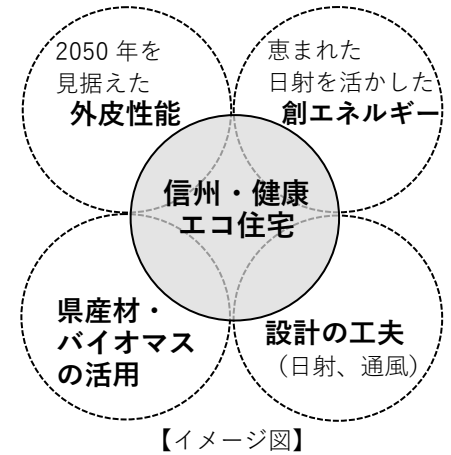
1 信州・健康エコ住宅が目指すもの

- 県民（住まい手）や事業者（づくり手）と、住まい・住まいづくりの理念を共有
- 2050年までに、県内の全ての住宅で、住戸単位、年間エネルギーベースでゼロエネルギーの実現
- 信州の気候風土や恵まれた自然環境、森林資源を活かし、健康的で快適な住環境を提供する、地域の工務店による、信州らしい住まいづくりの推進



2 信州・健康エコ住宅の前提

- ① 気候風土を考慮・活かす
 - ・恵まれた日射量（年間・冬季）
 - ・恵まれた自然環境（日射遮蔽、通風などの設計の工夫）
 - ・豊かな森林資源（県産木材、バイオマス活用）
 - ・酷暑
- ② 住み心地・経済性の両立
 <右記イメージ図による>
- ③ 在来木造住宅での普及
 - ・できるだけわかりやすい仕様
 - ・地域の工務店による確実な施工

3 外皮性能（基準）設定の参考値（ U_A 値 ※）

◆ 現行の省エネ基準を上回る基準を検討

地域区分	2	3	4	5
ZEH+（更なる外皮強化）	0.30	0.40		
ZEH	0.40	0.50	0.60	
現行 省エネ基準	0.46	0.56	0.75	0.87

※ U_A 値：建物内部から外部への熱量の逃げやすさ ($W/m^2 \cdot K$)（値が小さいほど、熱が逃げにくい）

4 今後のスケジュール（案）

		R2年度		R3年度				R4年度	
		10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9
基準等	専門委員会※	骨子案の検討		詳細検討				新たな助成制度による支援	
	指針等の検討					指針	手引き		
市町村・建築関係団体と調整		意見交換・推進体制等の構築・調整				講習会			

※ 委員予定：学識経験者、設計（2名）、施工（2名）、建材（1名）、県産材（1名）

役割：信州・健康エコ住宅の技術的な検討、建築物環境エネルギー性能検討制度等の拡充を検討

(参考)信州らしい住まいのイメージ

(H27住まいに関する県民アンケート結果より抜粋)

イメージ	キーワード
自然と調和した住まい	自然豊か(水、空気、緑、山、森林)、自然素材、景観等
木を活かした住まい	木造、県産木材、まきストーブ、生垣、庭木等
農業を取り入れた住まい	家庭菜園、田園風景、自給自足、農家住宅等
伝統、文化と調和した住まい	古民家、和風、地域文化、旧街道、
寒冷地に適した住まい	高断熱、冬寒くない、床暖房、雪に強い等
あたたかい交流のある住まい	近所付き合い、世代間交流、三世同居、縁側等
ゆとりある住まい	一戸建て、隣家との間隔が広い、駐車場が広い、広い間取り、庭等
自然エネルギーを活用した住まい	高い晴天率、太陽光・太陽熱、通風等